



**鏡画配信**  
QRコード

**おくやみコーナー設置のスケジュールは**

**12月に常設窓口を設置する**

公明党  
み かつ  
三 浦 芳 一 議員

**議員** 「おくやみコーナー」の必要性を強く主張してきた。設置に向けてのスケジュールを伺う。

**市長** 12月に原則予約制の常設窓口を設置する。

**議員** 「書かない窓口」「キャッシュレス決済」への対応について伺う。

**市長** 職員が申請書作成を支援し、申請者が署名して手続きが完了する仕組み。キャッシュレス決済はセルフレジや非接触型の小型端末を導入して対応。

#### 戸田市版「ネウボラ」の取り組みを

**議員** 妊娠・出産から学童期だけでなく、青少年期である18歳までの切れ目のない支援について伺う。

**市長** 母子保健コーディネーターによる妊婦全員面談や相談体制の充実を図る。

#### 保育士の質・人材の確保を

**議員** 保育士の質・人材確保、処遇改善について伺う。

**市長** 保育士確保・定着化補助事業などの成果や必要性について検証し、適切な支援につなげていく。

#### 総合防災訓練の見直しを

**議員** ファミリー層や若者の参加を促すなど、どのような見直しを考えているのか伺う。

**市長** 避難所開設・運営訓練、ブラックアウト対策など、実効性と緊張感を持った新たな訓練に取り組み、参加者増を目指す。

#### SDGsの理念・啓発を

**議員** 全国初の基金活用で、先駆的な運動の展開を。

**市長** SDGsの理念に基づく、共創によるまちづくりを推進する。



負担軽減が期待されるおくやみコーナー（長浜市ホームページより）



**鏡画配信**  
QRコード

**SDGsの理念が予算に反映されているか**

**SDGsを意識し予算編成した**

日本共産党戸田市議団  
ほん たく  
本 田 哲 議員

**議員** 多様性を認め合う社会の実現を目指す時代において、SDGsの理念を実践するため、本市の豊かな財政を大いに生かして多様なサービスを用意し、市民が自分の生活環境に合ったものを多面的に選ぶ、すべての市民が「戸田市に住んで良かった」と真に思える市政運営が必要である。SDGsの理念が地域の隅々まで行き届く街になることを切望するものであり、SDGsの理念が令和4年度予算編成にどのように反映されているか伺う。

**市長** ポストコロナにおける市民の安心安全を守り、SDGsの推進や市役所のデジタル化など、新たな市民ニーズに対応し、未来に向けたまちづくりに資する事業の実施に向けた取り組みを進めるための令和4年度予算編成とした。また、SDGsを意識し、環境に優しい取り組みが実施できる体制を整え、脱炭素社会への貢献をはじめ、環境問題への対応を中心とした事業の推進にも重点的に取り組む。

**議員** 「SDGsの理念」を実現するためには、現在の財政運営の見直しが必要。各部署が「SDGsの理念」を基に多様な事業が実施できるよう、枠配分予算の見直し。その財源を保障するために、必要以上に基金を増やす積み立ての見直し。「受益者負担」による、各公共施設をはじめとする使用料・利用料の値上げによる市民負担増の見直しを求める。



SDGsの理念を掲げた第5次総合振興計画

# 一般質問

そこがききたい！

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、15人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しています。

なお、各ページに掲載しているQRコードから、各議員の一般質問の録画配信映像をご覧ください。




**鏡画配信**  
QRコード

**子ども食堂**

つぶやま  
コロナ禍の今こそ子ども食堂の拡大を！

たけ うち まさ あり  
竹 内 正 明 議員

**Q** 小学校区に1つ以上の設置を

**A** 市内12カ所の設置を目指したい

**議員** 子ども食堂にボランティアとして参加する中で、子供や母親たちが抱える課題を肌で感じ、何としても、小学校区に1つ以上の子ども食堂などの居場所の設置を目指したいと強く訴えてきた。市の認識は。

**こども健やか部長** 小学生程度の子供が歩いて行ける範囲に、子どもの居場所があることが望ましい。本市でも、小学校区内にひとつを目安に、市内12カ所程度の設置を目指したい。

**議員** コロナ禍が続き、家庭や学校以外で大人が子供に関わる子ども食堂などの居場所が重要である。今後のビジョンや次のフェーズを副市長に問う。

**副市長** 子ども食堂が、地域の包括的な課題解決の場として機能することが将来の理想の姿ではないか。まずは数を増やし、地域のあたりまえのインフラとして根付いていくよう支援していきたい。

**Q** 障がい者就労支援の好事例を取り入れよ

**A** 視察を行うなど調査研究を進めていく

**議員** 障害者就労で要望の多い「就労継続支援B型」で「久遠チョコレート」のように賃金上昇や選択肢を増やす好事例がある。調査研究し本市に取り入れよ。

**健康福祉部長** 視察を行うなど調査研究を進めていく。



いろいろな場所で開かれている「こども食堂」